

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{30} : \frac{1}{3} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{13}{21} : \frac{2}{7} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{8}{9} : \frac{14}{27} =$:
 $=$:
 → 分母の最小公倍数をかける
 ↓ 最大公約数でわる

④ $\frac{2}{7} : \frac{5}{14} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{14}{15} : \frac{7}{9} =$:
 $=$:
 → 分母の最小公倍数をかける
 ↓ 最大公約数でわる

⑥ $\frac{3}{4} : \frac{1}{6} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{3}{10} : \frac{6}{25} =$:
 $=$:
 → 分母の最小公倍数をかける
 ↓ 最大公約数でわる

⑧ $\frac{1}{6} : \frac{1}{14} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{9}{10} : \frac{1}{2} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{5}{6} : \frac{1}{3} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{1}{27} : \frac{2}{9} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{1}{6} : \frac{5}{24} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{1}{30} : \frac{1}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{4} : \frac{9}{20} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{30} : \frac{1}{3} =$ 1 : 10

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{13}{21} : \frac{2}{7} =$ 13 : 6

→ 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{8}{9} : \frac{14}{27} =$ 24 : 14

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

= 12 : 7

④ $\frac{2}{7} : \frac{5}{14} =$ 4 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{14}{15} : \frac{7}{9} =$ 42 : 35

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

= 6 : 5

⑥ $\frac{3}{4} : \frac{1}{6} =$ 9 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{3}{10} : \frac{6}{25} =$ 15 : 12

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

= 5 : 4

⑧ $\frac{1}{6} : \frac{1}{14} =$ 7 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{9}{10} : \frac{1}{2} =$ 9 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{5}{6} : \frac{1}{3} =$ 5 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{1}{27} : \frac{2}{9} =$ 1 : 6

→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{1}{6} : \frac{5}{24} =$ 4 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{1}{30} : \frac{1}{5} =$ 1 : 6

→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{4} : \frac{9}{20} =$ 5 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける